## 取扱説明書 重いす固定へ 品番:#1387 1200 型式:4879RI

取付方法

- **Ⅰ, 取何力法** ●レールの車輌への取り付けは、専門業者に依頼してください。<mark>車輌への穴開け加工前に、取り付け位置、作動確認をして</mark>くださ

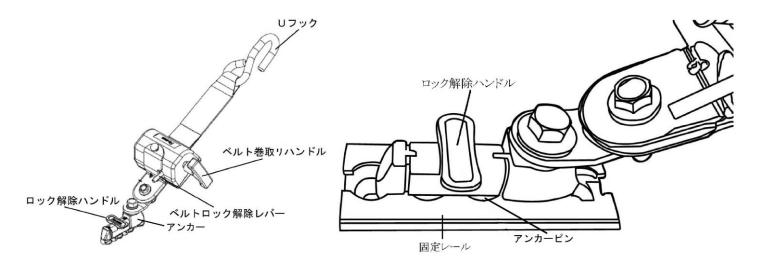
- ◎#13870500 車いす用固定レールの取付方法
   ①レールを取り付ける場所に、レール両端の取り付け穴の位置に合わせて、φ8.5mmの穴を開けてください。
   ②①で加工した穴にレールの取り付け穴を合わせて、付属の固定レール用ボルトを挿入し、裏面からワッシャを通し、ナットを時計回転方向に回して、必ず

  2箇所とも、確実に固定してください。

②#64327100

- #64327100 スモール・アルミOトラックレールの取付方法 ①レールを取り付ける場所に、5箇所の取り付け穴の位置に合わせて、φ6.5mmの穴を開けてください。 ②①で加工した穴にレールの取り付け穴を合わせて、付属のレール用ボルトを挿入し、裏面からワッシャを通し、ナットを時計 回転方向に回して、必ず5箇所とも、確実に固定してください。

- 2,使用方法
  ①Uフックを車いすのフレームに、確実に引掛けてください。②ベルトロック解除レバーを押し下げ、車いすを固定するのに必要な長さのベルトを引き出してください。③ロック解除ハンドルを引き上げながら、レールの溝にアンカーピンをはめ込んでください。④アンカーを左右どちらかにスライドさせて、レールの溝にはめ込みロックしてください。⑤アンカーを引張ってレールに確実に固定されている事を確認してください。⑥ベルト巻取りハンドルを時計回転方向に回して、車いすが動かないように、ベルトを巻き取って車いすを固定してください。⑦使用後はロック解除ハンドルを引き上げながら、③と逆の方向にアンカーをスライドさせて、レールの溝から取り外してください。



3,注意方法

<u> ▲**危険**(この警告文に従わなかっ</u>た場合、死亡、又は重傷を負うことになるもの。)

- 本商品の<mark>使用荷重は7</mark> ベルトに傷、切れ、ほ 00kg、破断荷重は2200kgです。使用荷重以上の負荷を掛けっれ、磨耗等の異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。 使用荷重以上の負荷を掛けて使用しないでください。
- ほつれ、
- 度でも事故等で衝撃を受けた本商品は、**使用しないで**ください。 アルトを鋭角に折り曲げたり、鋭利な面に触れないように取り付けてください。ベルト切断の原因になります。

## ▲警告 (この警告文に従わなかった場合 死亡、 又は重傷を負う恐れのあるもの。)

- ①使用前に本商品、取付部に異常、ボルトの緩みがない事を必ず確認してください。 ②ベルトの掃除は中性洗剤を使用して、スポンジ等でベルトの汚れを拭き取ってください。ベルトの漂白、染色等はしないでください。 さい。繊維の物性が変化し、本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- ③本商品の修理、改造はしないでください。本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。

- ▲注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)
  ①ベルトの巻き取りが弱いと、走行中にベルトがずれて、車いすを確実に固定出来ません。必ず、ベルト巻取りハンドルを使用して確実にベルトを巻き取ってください。
  ②本商品は汎用品の為、取り付け出来ない車種、車いすがあります。無理な取り付けはしないでください。
- ②本商品は仇用品の為、取り付り出来ない単種、単いりがあります。 ③本商品は車輌に車いすを固定する為の物です。その他の用途には ④車いすが確実に固定されている事を確認後、使用してください。 ⑤ベルトがねじれないように使用してください。 ⑥車いすのブレーキを必ず掛けて、本商品を使用してください。 その他の用途には使用しないでください。

## 紫パーマン コーポレーション

〒550-0021 大阪市西区川口4-1-5

フリーダイヤル  $0\ 1\ 2\ 0\ -\ 2\ 0\ 2\ -\ 8\ 0\ 0$